



富士見荘 完成間近

聖明福祉会報

第301号

令和3年10月

〒一九八―八五三一 東京都
青梅市根ヶ布二ノ七二三
聖明福祉協会
編集発行人 本間清郷
(〇四二八)二四五七〇〇
印刷(有)米澤印刷所

はじめに

今号の巻頭言はお休みさせていただき、当法人評議員の廣瀬清人長崎総合科学大学教授のお便り、そして盲大学生四十一期生の石田由香理さんからの近況報告を掲載させていただきます。

尚、新型コロナウイルスや変異株の感染症が終息するには予断を許さない状況が続いておりますので、皆様も感染予防対策を徹底し、元氣にお過ごしいただくことを心よりお祈り申し上げます。(理事長 本間清郷)

三十年後の日本史の教科書

東京オリンピック（パラリンピック）が終わりました。開催前後を比較すると、コロナ罹患患者数の激増は明らかでした。しかし、報道では、これは、オリンピックの開催が理由ではなく、デルタ株のまん延が理由だそう。不思議な気がします。

が、それはおいておくとして、オリンピックが無事に終わったので、オリンピック憲章から東京大会の意義を考えてみましょう。開催が決まったのは二〇一三年九月八日でした。憲章の根本原則には「人間の尊厳の保持に重きを置く、平和な社会の推進」を目指すことを目的とするとあります。素直に読むと、崇高な目的を達成するために手段としてスポーツを用いると読めます。

東日本大震災から二年六ヶ月後の決定でしたので、わが国では「復興五輪」と位置づけられました。その後、コロナ禍が世界中を席卷し始めたのが、二〇二〇年三月の武漢封鎖でした。すると「コロナに打ち勝つための五輪」と変化しました。

汚染水はアンダー・コントロールと発信できましたが、コロナ・ウィルスをアンダー・コントロールとは言えなかったため、ほとんどの競技が無観客で実施されました。この決定は開会式の二十日くらい前でした。地方からオリンピックの観戦を楽しむにして、ホテルや航空券



を予約していた人もいたでしょう。忘れてならないことは、福島県で実施されるソフトボールと野球が無観客で実施されたことではないでしょうか。

世界中から参加したアスリートに対して、飲酒するなどの、観光に行くなどという要請がありました。理解できなくはありません。しかし、オリンピック憲章の根本原則を実現するために、アスリートが、直接、交流する以上の世界平和に寄与する方法があるのでしょうか。国民に対して緊急事態宣言している状況で実施したオリンピックの意義は、結局、何だったのでしょうか。三十年後の高等学校の日本史の教科書は、この事実を、どのようにに記述するのでしょうか？

ちなみに、食品の廃棄だけで、どんなに少なく見積もっても億の額がゴミ箱に捨てられました。福祉の現場では、少額の予算配分でも頭を悩ませています。みなさんは、オリンピックの意義を、どのように受け止めましたか？

(長崎総合科学大学 廣瀬清人)

盲大学生奨学金事業制度で 奨学金の貸与を受けた OB石田由香理さん

(第四十一期生)からの
近況報告

本間会長

ご無沙汰しております、三十三℃を超える札幌より石田由香理です。幾つか、お伝えしたい近況があります。

まず、この度、JICAの無期限職員になる試験に合格し、終身雇用を手に入れました！期限付き職員から特定職、もしくは飛び級して総合職になる試験で、倍率が十五倍以上だった総合職のほうには入れなかったのですが、倍率十倍の特定職として合格が決まりました。特定職は担当できる職種が限られているのと、国内勤務だけでなくでフィリピン事務所で働ける可能性はありません。ただし特定職で三年働けば、総合職転換の試験をまた受けられます。大学時代からずっと学費と生活費を奨学金で網渡りして、就職してもNPOの時給なんて高校生のバイト以下で、社会人七年目にして、ようやく定年までの生活をひとまず安定させました。非課税から抜け出してNHKから請求書が来るよう

になった時、うれしかったです。

次の移動先がどこになるかはまだ決まっていますが、十一月移動なので、札幌での生活が残り三か月弱となりました。

その他プライベートな近況を簡単に三つほど報告させていただきます。

去年の秋以来、ランニングが趣味の一つになり、週に三十キロほど走っています。東京の代々木公園と同様、札幌にも毎週土曜日の朝に、走りたい視覚障害者と伴走者が集まるサークルがあります。そこには札幌に来た当初から顔を出していましたが、気分転換のちよつとしたジョギングやお散歩だけが目的でした。

去年の十月にお遊びで百メートル走を数人で競ったことがあり、その際に、フルマラソンも走るブラインドランナーと私がほぼ同時でゴールして、周囲の伴走者たちを驚かせ、一度本気で練習してみたら？となったのです。

札幌には、羽立祐人(はたてまさ)とさんという弱視のマラソン強化指定選手がいます。我が家から百メートルくらいのところに住んでいます！私がまだ本心に初心者のころから羽立さんがコーチのように面倒見てくれて、周囲からは、本気でやれば強化指定選手も夢じゃ

ないのにもつたいたいやわれつつあくまで趣味として走っておいしいものを食べに行ったりしています。

二つ目に、結婚相談所に登録して婚活を始めて見ました！結婚雑誌などで有名な「ゼクシー」という会社の相談所なのですが、最初、視覚障害を理由に、入会を断られそうになったのです、目が見えないということでお見合いを希望する相手がいるかどうかかわからないというのが理由でした。差別解消法なども話して入会させてもらって、結果として入会してから四か月の現在までに、お見合いリクエストは二十件以上来ましたし、お互いがOKしてトライアル期間が始まった人も五人いて、一人にしぼっておつきあいを始めて見た相手もできました。

全盲の視覚障害者が大手の結婚相談所に登録してみたら何が起きるかの人体実験、平均以上にリクエストは来ますし、ちゃんと健常者の男性たちから相手にされるといのが結果です。リクエストくれているのは、みんな大学卒以上、年収三百万以上の人たちです。お見合いの時点で、視覚障害者について調べてから来てくれる人が大半でした。

最後三つ目に、先月、札幌で行われた一般のファッションショーに出てみました！最近、北海道のメディアがいくつか私のことを取り上げてくれて、JICA北海道にも石田をという名指しの講演依頼や出演依頼の電話が来るようになったのです。

それで出演したラジオのパーソナリティが、ファッションショーを企画していて、出てみないと誘われ。セミオーダーメイドでドレスと靴も作りました。私を誘ってくれるくらいだから素人ばかりのなんでもありな場かと思ったら、三十人中二十人以上は、ミスコングランプリやファイナリストの経験者たちという思ってたより本格的な場でした。事前に、ミスユニバース北海道の吉野奈美さんという女性によるウォーキングレッスンもあって。この吉野さんが、弱視なのです。弱視と言っても、視覚障害者とはわからないほどよく見えてるのですが、目の病気を理由に女優にはなれず、ミスユニバースを目指したようです。

ウォーキングの講師そのものが視覚障害者だったことから、石田を参加させてもいいんじゃないか、主催者で色々協力しようとなったようです。

このメールに、ファッション

ショーの時の写真2枚を添付します、髪形とメイクをプロにしてもらったものです。

以上です。パリンピックの聖火ランナーに選ばれているので、八月二十三日二十四日と東京に行きますが、このご時世なので、誰にも会わずに聖火リレーだけ走って帰ります。

暑い日が続きますが、皆様お体に気を付けてお過ごしください。

富士見荘建て替え工事 進捗状況報告

六月に予定されていた東京都の中間検査が、新型コロナウイルス感染拡大防止による緊急事態宣言の発出を受け、中止となるアクシデントが生じましたが、工事は遅延無く進んでいます。

七月に建築現場の象徴的な存在でもあるタワークレーンが撤去され、完成が近づきつつあることを実感しました。また、八月には建物を覆っていた防護幕が外され、新富士見荘の全景を見ることが出来るようになりました。現在は内装作業が着々と

富士見荘建て替え工事 進捗状況報告その五

六月

厨房プレハブ冷蔵庫の設置
電話機等通信機器に関する最終調整

七月

建築機材タワークレーン撤去
キュービクル等電源設備の設置

八月

足場・防護幕の撤去
ユニット内個浴槽の設置完了



進んでおり、近く職員の内覧日の調整を進めているところです。
工期はあと三ヶ月程となり、十一月下旬に竣工検査、十二月中旬に引き渡しを受ける予定としています。その後、年明けの令和四年二月一日を開設日とし、同時にご入居者の引越をする計画で、準備を進めております。（業務執行理事 鈴木 豊）

聖明園曙荘

東京都議会議員選挙

不在者投票

七月二日（火）、東京都議会議員選挙不在者投票が聖明ホー



ルにて執り行われました。新型コロナウイルス感染防止対策の為、密にならないよう、少人数ずつ聖明ホールにお越しいただきました。六割の方が投票をされ、利用者の政治への関心の高さが伺い知れました。立会人をお願いした狩野町子様、若野妙子様と選挙管理人である本間会長が見守る中、不在者投票は滞りなく終了し、利用者は会長からねぎらいの言葉をかけられていました。（曙荘生活相談員）



朝から降っていた雨も上がり、梅雨の晴れ間となった七夕の日、お昼前から今日のそうめんが楽しみなのよと声をかけてくださったり、食席に着くなり、そうめんはまだ来ないのかな、早く食



令和三年七月七日 七夕の行事食の風景



べたいねとの会話聞こえてきました。配膳が始まるとおかわりを職員へ知らせる為の手があたりこちらから挙がりました。

食欲が無くてもそうめんなら入るのよね、などと皆様思い思いにそうめんが大好きな事を実感する、そんな昼食のひと時でした。

星型のコロツケに星形の人参、種がチョコレートのスイカのケーキ、子供だったら喜ぶねと言いながらきつと子供に負けないくらいの笑顔でお話して下さいました。七夕の行事食が皆様の日常に五色の短冊のような彩りを添える事が出来たのではないかと思います。

皆様の短冊に込めた願い事が叶いますように。(曙荘栄養士)



納涼祭



夏真っ盛りの八月二十日(金)、曙荘では納涼祭が開催されました。食欲も落ちるこの時期、豪華なお食事と、くじ引き大会で暑さを乗り切りたいところです。今年のお食事には、ちらし寿司と枝豆等の他、職員が中庭で一本一本焼いた、炭火焼きの焼き鳥をお出しました。食堂にはお囃子のBGMが流れ、また中庭からは炭火の香りが漂い、さながらお祭り会場のようです。普段は少食の方々も笑顔で完食をされていました。その後、聖明ホールでは「鈴」が当たるくじ引き大会を行いました。

大小様々な大きさ、色の鈴が景品で、当たりが出ると、ハンドベルが鳴らされ会場は盛り上がります。ホールには鈴の音色と皆様の笑い声が響いていました。

(曙荘生活相談員)



聖明園寿荘

六月夏物衣類販売

今年も恒例の夏物衣類販売がありました。新型コロナウイルス感染防止の為、外出が出来ない毎日が続いていますが、少しでも買い物を気分を味わってもらえるように、お洋服を手にとって頂き、素材や柄などを確かめられていました。

(寿荘生活相談員)



七月盆供養

七月十四日に一階仏間（竹の間）で盆供養が行われました。

今年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策の為、天寧寺御住職による読経と法話は行われませんでした。三宝御和讃の流れる仏間にて、ご利用者の方がそれぞれ手を合わせ、亡きご親族やご友人を供養されてきました。

(寿荘生活相談員)



七月千葉県郷土料理

年に数回、郷土料理をお出ししています。七月二十九日は千葉県の郷土料理で、山家（さんが）焼き、イワシの卵の花、ピーナッツ和え、つみれ汁でした。ハンバーグのようにも見える山家（さんが）焼きは魚をなめろうのようにたたいて細かくした物を山小屋で蒸したり焼いたりして、山の

家で食べます。これを『山家（さんが）焼き』と呼ぶようです。ご利用者が生まれ育った故郷の懐かしい味に触れることができればと思っています。さて、次は何県に行くでしょうか？

(寿荘管理栄養士)



八月夏祭り喫茶

八月二十五日に夏祭り喫茶を行いました。かき氷、たこ焼き、綿菓子がありました。参加された方は、全種類を召し上がる方がほとんどでした。中にはお代わりをする方もいらつしやいました。何十年ぶりに口にしたり綿菓子を召し上がりながら、涙

され思い出話をされる方もいらつしやいました。残暑を吹き飛ばすにぎやかな夏祭り喫茶となりました。(寿荘生活相談員)



聖明園富士見荘

富士見荘

開園四十六周年記念昼食会

新たな富士見荘の建設工事が着々と進むなか、六月一日、開園四十六周年の記念昼食会が開催されました。

食席に着いた皆さんの視線は、会場内で調理員さんが揚げている天ぷらに集中。油が弾ける音と香ばしい匂いが食堂いっぱいになり、食欲をそそります。



今回は、揚げたてジューシーな天ぷらをメインに、彩り溢れるメニューを楽しみながら、住み慣れた富士見荘での最後の開園記念の会となりました。

来年は新しい建物に引っ越しをして、新たな歴史を重ねていくこととなりますが、四十六年の歩みを引き継ぎ、明るく・楽しい・豊かな生活の実現を目指して、新施設へ希望を繋ぐ想いを強く感じる記念日でした。

一日でも早く、コロナ収束を願いながら。

(富士見荘生活相談員)



夏祭り BBQ



八月七日(土)、一階食堂の横を通る道と庭を会場に、バーベキューを行いました。コロナ禍

で閉塞感が募る毎日を、外での軽食で少しでも開放感を味わってもらおうと企画しましたが、あいにくの雨。それでもテントの中で炭を熾し、職員が焼く様子を窓越しから眺めながらウイナーと野菜の串焼きを片手に、冷えたビールをひとくち。

夏空の下とで・・・とは行きませんでした。が、しばしコロナを忘れて歓談のひと時を過ごしました。

(富士見荘主任ケアワーカー)



リハビリ お疲れ様です

富士見荘のリハビリは、ご利用者一人ひとりに個別に行っています。

集団的なリハビリと異なり、ご利用者の能力・要望に即したリハビリを提供することが出来るのが利点だと思っています。個別リハビリを行ううえで気を付けていることは、お一人おひとりの頑張りと結果に対して、しっかりと声掛けをすることです。簡単に言えば褒めることで、モチベーションを高め、認められるという「喜び」を感じてもらうことが大切だと考えます。

しかし、例外はあるもので、写真のMさんは毎日自主的に歩行訓練に取り組んでいます。ご自身の強い意志で意欲的に取り組む姿に、いつも「お疲れ様」の挨拶でリハビリが始まります。

これからも、個別リハビリの利点を活かして、意欲と目標をもつてリハビリに取り組んでもらえるよう、個別支援に努めていきたいと思っています。

(富士見荘機能訓練指導員)



富士見荘

カラオケボックス

ウィズコロナ禍でのカラオケは、空いているシヨートステイ室を貸し切って、一人ずつのカラオケボックススタイルで楽しんでいます。

人気曲を取り合ったり、仲間に遠慮することなく、思う存

分に歌えますが、そっぽを向かれていても、観客がいないことがちよつぱりご不満の様子です。

いつも最高得点を出されるのは、年齢も園内最高の百二歳のNさん。十八番の「船頭小唄」を窓を震わすほどの大きな声で唄うのが長生きの秘訣とのこと。

コロナ収束後の晴れ舞台を夢見て、まだ当分は無観客での精進が続くそうです。

(富士見荘障害者生活支援員)





表彰

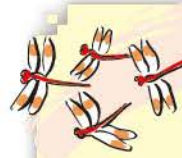
令和三年度(十月)

おめでとうございます

青梅市社会福祉協議会令和三年九月十九日

福祉功労賞 戸塚博子(寿荘)

今後の活躍を期待いたします



ボランティア芳名(順不同)

令和三年五月から八月までに活動を予定
くださっていた方々です。(敬称略)

一・クラブ活動援助

【曙荘】

町村淑子・福島恵理子(コーラス)、植草由利・星野ふさ江・栗原法子・伊藤光恵(陶芸)、西村千秋・打越洋子・溝添茂子・伏守美代子・坂本昭子(簾編み)、小松志子(器楽)、佐藤朗々(川柳)、菅原弘貴(御詠歌)

【寿荘】

峯岸初枝・双木かつ枝・伊原久子(民謡)、小松志子(コーラス)

令和2年度 社会福祉法人聖明福祉協会 決算報告
(単位:千円)

貸借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産	1,190,367	流動負債	88,167
固定資産(基本財産)	1,093,773	固定負債	74,005
その他の固定資産	1,644,077	負債の部合計	162,172
		純資産の部	
		基本金	432,602
		国庫補助金等特別積立金	571,727
		その他の積立金	591,258
		次期繰越活動増減差額	2,170,458
		純資産の部合計	3,766,045
資産の部合計	3,928,217	負債及び純資産の部合計	3,928,217

資金収支計算書

科目		社会福祉事業 公益事業合算
事業活動による収支	事業活動収入	1,815,907
	事業活動支出	1,110,674
	事業活動資金収支差額	705,233
施設整備等による収支	施設整備等収入	10,279
	施設整備等支出	201,545
	施設整備等資金収支差額	-191,266
その他の活動による収支	その他の活動による収入	245,768
	その他の活動による支出	158,537
	その他の活動資金収支差額	87,231
当期資金収支差額		601,198
前期末資金収支差額		540,035
当期末支払資金残高		1,141,233

事業活動計算書

科目		社会福祉事業 公益事業合算
サービス活動増減の部	サービス活動収益	1,796,816
	サービス活動費用	1,160,748
	サービス活動増減差額	636,068
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益	16,359
	サービス活動外費用	3,793
	サービス活動外増減差額	12,566
経常増減差額		648,634
特別増減の部	特別収益	95,047
	特別費用	97,616
	特別増減差額	-2,569
当期活動増減差額		646,065
前期繰越活動増減差額		1,430,553
当期末繰越活動増減差額		2,076,618
その他の積立金取崩額		163,840
その他の積立金積立額		70,000
次期繰越活動増減差額		2,170,458

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年の三月よりボランティアの活動の休止をお願いしております。本来であれば活動を頂いております方々を含め、ご紹介させていただきます。

【富士見荘】

福本信・田中洋子(歌)、高勝方子(気功)、酒井久江(書道)

二・利用者に対する援助

【曙荘】

米原仁子・吉川敏恵(行事手伝い)
たんぽぽ・みすず会・高野美令・松尾純子・北島なな子・青梅フリーメソジスト教会
(聖書朗読)、としび会(縫い物)、青梅ボランティアの会(繕い物)、国立音楽大学学生(音楽療法)、心話の会(傾聴)、千葉陽子・千葉和夫(介護予防)

【寿荘】

たんぽぽ・みすず会(朗読)、金丸久子(話し相手)、金丸弘志(マッサージ)、平原サカ江(行事手伝い)

【富士見荘】

青梅キリスト教会(聖書朗読)、たんぽぽ(朗読・紙芝居)、青梅傾聴、ボランティアうさぎ(傾聴)、フンティトウイガン(介護手伝い)



今日も明るく楽しく心豊かな日々 ～利用者の生活～



たなばた 願い事がかないますように！



くじ引き どんな鈴が当たるかな？

聖明園曙荘



七夕に願いを込めて



リハビリ室にて談笑

聖明園寿荘



書道クラブ 七夕短冊づくり



東京都議会議員選挙 不在者投票

聖明園富士見荘